

大東京信用組合 2017年3月期 ディスクロージャー誌 〈情報編〉

大信 Report

2017

2016年4月1日から
2017年3月31日まで

地域の発展
お客さまの繁栄のために



トップメッセージ

お客さまから地元の金融機関として これからもベストパートナーとしての

皆さまには平素より大東京信用組合に格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

当組合に対するご理解を一層深めていただきたく、「大信Report2017」を作成いたしました。本誌では、当組合の経営方針、地域のお客さまへの取組み、平成28年度の業績などについて紹介しております。

本誌をご高覧賜り、当組合に対するご理解をさらに深めていただければ幸甚に存じます。



さて、内閣府による4月の月例経済報告では、「景気は、一部に改善の遅れも見られるが、緩やかな回復基調が続いている」としています。

このような状況下、当組合の業績は預金・貸出金とも着実な業容の拡大を図ることができ、収益面においても大宗の利益関連項目で事業計画を上回る実績を確保することができました。健全性を示します不良債権比率は2%台と引き続き低い水準で推移し、自己資本比率は9%台の高い水準を堅持しております。

また、当組合は本年9月に創立65周年を迎える運びとなりました。

これも偏にお取引先の皆さまのご協力・ご支援のお陰と改めて感謝申し上げる次第です。

ご承知のとおり、当組合を取り巻く環境は、日銀によるマイナス金利政策の導入や将来的な人口減少によるマーケットの縮小等により、今後とも厳しい状況が続くことが予想されます。このような厳しい環境を克服するためにも従来からの枠組みから脱却し、地域とともに歩んでいくことを主眼として、平成28年度より「新・第1次中期経営計画(Yプラン)」として3ヵ年計画をスタートさせました。

CONTENTS

P 1 トップメッセージ／組合概要

P 3 新・第1次中期経営計画について

P 4 大信のCSR

P 5 事業者の皆さまを大信がサポートします

P 9 個人の皆さまを大信がサポートします

P11 コンプライアンスに関する取組み／トピックス

P13 人材に関する取組み

P15 地域貢献に関する取組み

P17 大信1年のあゆみ／沿革

P19 平成29年3月期 業績概況

P21 財務諸表

P22 役職員の状況・組織図

P23 店舗網／店舗一覧／
新築予定の店舗、内装リニューアル



信頼され65年、 信用組合を目指します。

この計画は、当組合の持続可能なビジネスモデルの確立を目指し、「経営基盤の強化」と「人材の育成」を図っていくものです。具体的には、お客さまから地元の金融機関として最も愛され親しまれるベストパートナーとしての信用組合であり続けるために役職員が本支店一体となって行動することです。

当組合の果たすべき役割は、「地域社会の発展に貢献する」「健全経営に徹する」というこれまでの経営理念を堅持しつつ、「新・第1次中期経営計画」を着実に遂行することにより、地域経済を支えていくことと考えております。

従前にも増して、お客さまの抱える問題・課題を速やかに解決するお手伝いを通じ、地域の皆さまから信頼され、選ばれる信用組合となるため、役職員一同全力を尽くしてまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

理事長 柳沢 祥二



組合概要

名称	大東京信用組合(略称:大信)	自己資本の額	29,123百万円
所在地	東京都港区東新橋2-6-10	自己資本比率	9.07%
創立	1952年(昭和27年)9月6日	店舗数	45店舗(平成29年7月1日現在)
理事長	柳沢 祥二	職員数	625名
出資金	14,778百万円	営業地区	東京都一円(離島を除く)
組合員数	101,380名	事業内容	預金・融資・内国為替・ 外国為替(取次)・代理業務・ 国庫金収納・その他
総資産	601,006百万円		
預金積金残高	565,208百万円		
貸出金残高	305,896百万円		

(計数は平成29年3月末現在)

大信の

「新・第1次中期経営計画」

(組合内名称:Yプラン)

～ベストパートナー・バンクになるための3カ年計画～

地域社会への奉仕

大信の持続可能な ビジネスモデルの確立

(身近で頼りになる大信)

将来に向け経営基盤と人材をつなぐ。

お客さまおよび職員と課題を共有する。

職員一人ひとりがやりがいをもって
働ける職場をつくる。

計画のメインテーマ

「つなぐ・共有・やりがい」

2つの戦略



『経営基盤の強化』

健全経営をモットーとして、持続可能なビジネスモデルと収益構造を確立し、将来に自信を持ってつなげる経営基盤を構築します。

- 取引基盤の再構築
- 収益力の強化
- ガバナンスおよびリスク管理態勢の強化
- 健全性の維持



『人材の育成』

大信の売りは、「人であり、心です。」お客さまとの対話、職員との対話を大切に、お客さまの真に役に立つ活動、地域およびお客さまのニーズに応えられる人材を育成します。

- 人間力の強化
- コンプライアンス
- 顧客志向



「新・第1次 中期経営計画」

(組合内名称:Yプラン)

Yプランとは?
やるべき事を、
やりがいと、
勇気をもって、
やり遂げる
ための計画です。

実施期間

平成28年4月1日

）

平成31年3月31日

大信は中期経営計画の中で「新たな相互扶助」の実践に取り組みます

信用組合は相互扶助に基づく協同組織金融機関です。その特性と機能を発揮するために、今後大信は時代にあった「新たな相互扶助」を実践していきます。

- それは、
- ①お客さま(組合員)と大信
 - ②お客さま(組合員)とお客さま(組合員)
 - ③全国の信用組合等と大信
 - ④地域社会と大信、など様々なネットワーク作りです。

具体的には、ビジネスマッチングを通じたお取引先への販路拡大・売上向上や金融サービスの提供・充実、地方の信用組合との連携・協力、関係機関との連携による相互メリットの追求等、信用組合だから出来ることが必ずやあるはずです。

大信のCSR(企業の社会的責任)

地域金融機関の最大の地域貢献は、
その地域で健全であり続けることである。
地域になくてはならない『大信』を目指して挑戦します。



今こそ、協同組織金融機関である
信用組合の良さが再認識され必要とされる時代です。



「変わっていくもの、変わらないもの」
～未来に向かって、受け継がれるバトンリレー～

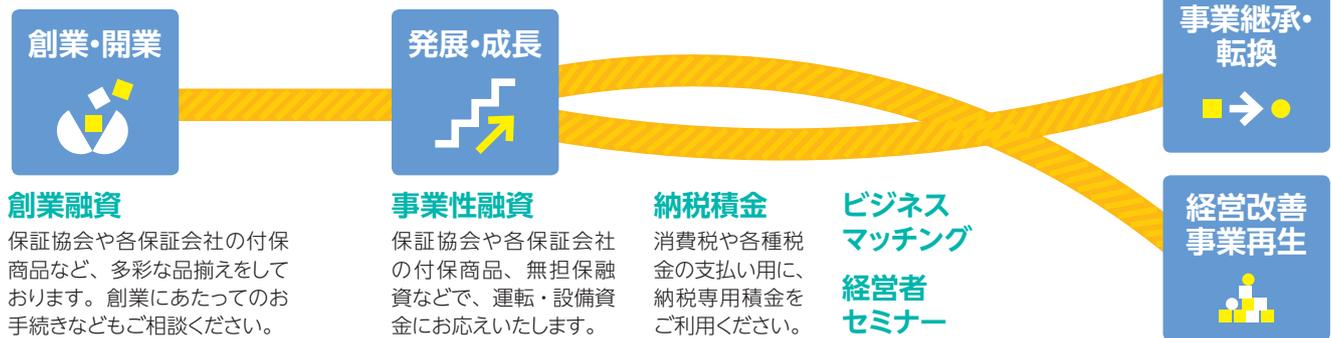
信用組合の理念・責務は不易であり、相互扶助の精神を持って、
大信はこれからも、地域社会の発展に貢献いたします。

事業者の皆さまを大信がサポートします

事業の発展に必要なサポートを大信がうけたまわります!

事業には、創業から成長・安定、再生・回復、承継といったサイクルがあります。その中のあらゆるステージで、大信は成長と繁栄につながるサポートを行っています。

地域経済を活性化するために、新事業の創生、各種マッチング推進、経営改善・事業再生、さらには第二創業や事業転換など、事業の総合的なお手伝いを積極的に行っております。



販路開拓・海外展開支援

発展・成長をサポート

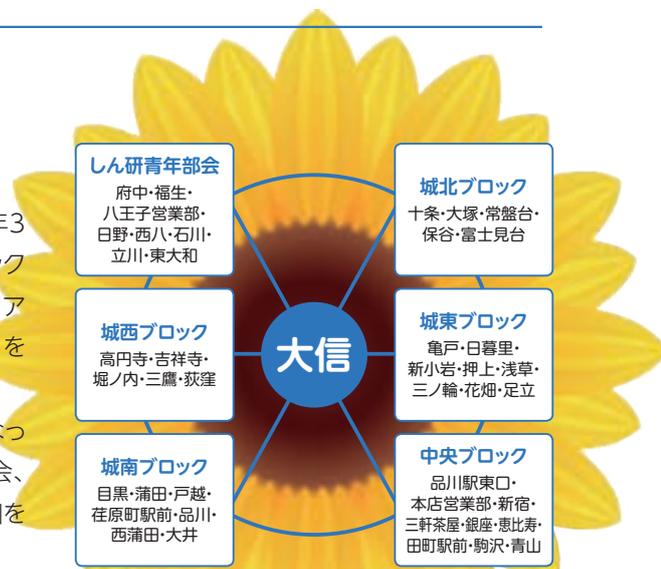
若手経営者のネットワークを支援

大信ひまわりの会（会員資格満55歳未満の経営者・後継者、会費は年3万円）は、多摩ブロックで当組取引先の次世代を担う若手経営者をバックアップする目的で発足した「しん研青年部会」の主旨に同調し、都内エリア別に6ブロック（多摩ブロック含む）が順次立ち上がり「ひまわりの大輪」を確実に広げています。

ブロック内の会員同士は勿論の事、他ブロック会員との交流も活発となっており、所期の目的に向けて研修会、講演会、交流会等への積極的な参加をいただいております。



今後、しん研青年部会ならびに大信ひまわりの会の会員の事業が一層拡大発展して、コア取引先として当組合の長期的な経営基盤と業容の拡大を図るべく会員との一層の紐帯強化を進めていきます。



ひまわりの花言葉は「あこがれ・光輝」です。いつも光り輝き、あこがれの企業を目指して「大信ひまわりの会」の名称としました。

新たなビジネスパートナーとの出会いの場

地域の中小企業の皆さまの新たなビジネスチャンスの創出やビジネスパートナーを見つけていただくための出会いの場として、平成27年度より、都信協、全信中協、全信組連の3団体主催による「しんくみ食のビジネスマッチング展 一食の商談会ならびに物産展」が開催され、多くのお客さまへの参加・出展支援を行いました。



2016しんくみ食のビジネスマッチング展(H28.10.26)
於:池袋サンシャインシティ

大信は協同組織金融機関として、リレーションシップバンキングに徹し、地元で健全な事業を営む中小企業・小規模事業者の皆さまに対して、必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに外部機関・外部専門家との連携を強め、より一層のコンサルティング機能を発揮し、経営相談および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組んでおります。

各種セミナーの開催

大信は、地域の事業者の皆さまを対象に、著名な講師による講演を聴く機会をご提供するために、(財)あすなる会と毎年5月に共催する「合同時局講演会」や、中小企業基盤整備機構との連携による中小企業事業者セミナー、多摩地域の事業経営者を中心とする「だいしん経営研究会」での講演会など、企業の課題解決や異業種交流の場を定期的に提供しています。



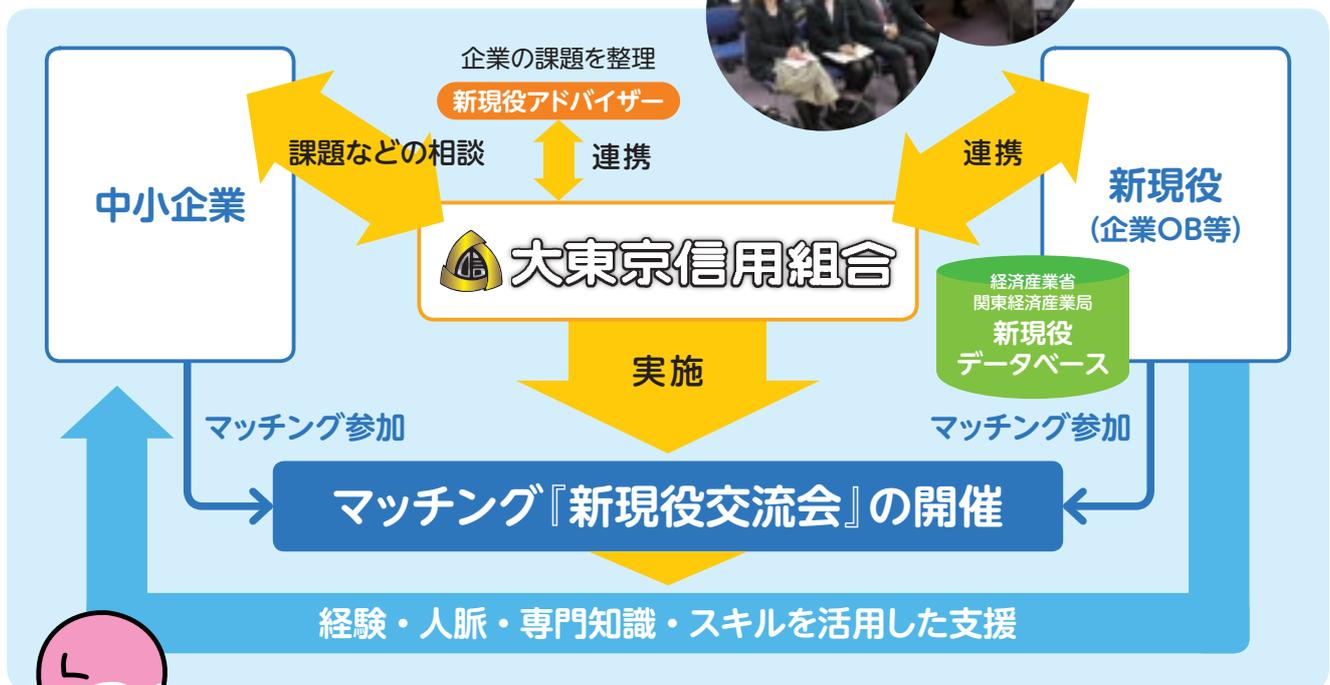
第15回合同時局講演会(H28.5.12)
於:京王プラザホテル



だいしん経営研究会第33回講演会
(H28.6.15) 於:八王子エルシィ

新現役マッチングによる課題解決支援

平成28年11月に信用組合業界で初めて「新現役交流会」を開催。



信組初!

だいしん新現役交流会を開催

新現役交流会とは関東経済産業局マネジメントメンター制度という、企業経営に関する豊富な実務経験、専門知識および人的ネットワークを持つ企業OB「マネジメントメンター」を活用して、経営課題を抱える中小企業者を支援する人材とのマッチング交流会です。新現役交流会は平成21年より信用金庫を中心に開催されてきましたが、昨年、信用組合としてはじめて大信が開催し、当日は、多業種にわたる25社の企業が参加し、90名の新現役双方が各ブースで20分間の個別面談を行い、145件の面談が行われました。

企業が今、金融機関に期待するのは「課題解決と支援」です。

今後も毎年交流会を開催し、取引先の皆さまの支援を続けてまいります。

※平成28年度の参加企業25社の内、「ミラサポ」による専門家支援を受けた企業16社、平成29年3月末現在、民民契約2社



地域とともに歩む

「女性・若者・シニア創業サポートローン」への取組み

大信は、地域を元気にする事業の創業を支援するため、「女性・若者・シニア創業サポートローン」を取り扱っています。東京都との連携により、新たに、都内地域に根ざした企業を数多く生みだし、地域経済を活性化させることを目的に、事業実績がなく、担保もない女性、若者、シニアを応援いたします。

支援対象の方々に対して、提携している創業アドバイザーがセミナーの開催や個別相談、事業計画書づくりのアドバイス、融資後の経営サポートなどを通じて創業者を支援します。



お客様の

声

創業支援事例紹介

本店営業部のお客さま

東京都港区 黒毛和牛『焼肉 うし雅』 店長 片岡 京子さん

Tel. 03(6809)2908

事業内容：黒毛和牛『焼肉 うし雅』の経営

片岡さんは、長年焼肉店の店長として勤められ、焼肉店経営のノウハウを学ばれました。

「いつかは自分のお店を持ちたい」というのが昔からの夢でしたが、「創業にあたっては店舗設備等の資金調達が必要ですし、どのような金融サービスを受けられるのか、相談する相手もいなくて不安でした。そんな時に、大信の担当者とお会いし、真摯に相談にのってくれたことで、夢の実現に手応えを感じました。また、信用組合のフレンドリーな対応はとてもありがたかった。きちんと向き合ってくれて話を聞いて下さるからありがたい」と片岡さんは笑顔で話されます。

長年にわたる焼肉店の店長としてのキャリアを生かし、スムーズに開業準備を進められ、当組合は事業計画書の策定

や開業資金の相談等のお手伝いを致しました。

片岡さんは「抜群に安定した肉質を誇るブランド牛『常陸牛』をリーズナブルな価格で提供することで、お客さまが笑顔になり、活力が生まれる場として寄与したい」という思いをもって、事業に取り組んでいます。



大信の創業支援実績

当組合では、新しく事業を始めたい方へのサポートを行っております。ぜひお気軽にご相談ください。

● 創業・新規事業支援(平成28年度)

融資実績

120件
789百万円

東京信用保証協会の保証付創業支援融資	24件	150百万円
「しんくみ創業塾」に係る創業者向け融資	9件	57百万円
日本政策金融公庫との協調創業支援融資	8件	72百万円
東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資	79件	510百万円



お客さまを結ぶ 「しんくみネット」

- 全国390万人の組合員をつなぐネットワークです。
- 加盟店登録するお取引先の販路拡大をご支援いたします。

ご興味のある方は
こちらから! ▶



しんくみネット会員

組合員限定特典が
受けられます。

組合員証の提示が必要です。詳しくは「しんくみネット」の「しんくみネット会員が受けられる特典」をご覧ください。



組合員証を保有

来店

商品・サービス提供

つながる、出会う。
しんくみネット。

しんくみネット加盟店

加盟店情報ページ

ステッカーを提示



※サンプル画像



閲覧

約1万件の加盟店から検索。

公開

さまざまな商品をご用意しています

大信は、その他にもさまざまな金融商品の提供を通じて、事業者の皆さまをバックアップします。

●ウォームハウスローン

サービス付き高齢者向け住宅を運営または運営しようとしていた法人・個人事業者の方々に、運転・設備資金を優遇金利にてご融資をさせていただくことで、地域の高齢化社会に備えた介護施設の充実に貢献することを目的としています。

●事業者二世世代ローン 「二世世代」

法人・個人事業者の方々を対象に、現在事業を営まれている方で、事業を継承するための運転資金、設備資金としてご利用いただけます。

●納税専用定期積金「そなえ」

納税に備えた計画的な備蓄の必要性が高まっています。預金の利用を納税に限定する代わりに、定期積金の店頭表示利率(3年未満)+0.04%と金利が優遇されます。

成長基盤強化に向けた 取組みについて

大信では平成27年6月より、地域の成長基盤強化に向けた取組みの一環として、成長分野に取り組むお客さまを支援するため「だいしん成長基盤強化支援ファンド」を新設し、取扱いを開始いたしました。

本ファンドは、日本銀行「成長基盤強化を支援するための資金供給制度」を活用し、成長基盤分野への支援による地域経済の発展を目指すことを目的として創設いたしました。

大信では、今後もお客さまの多様化するニーズにお応えするために、引き続き充実した商品提供に努めてまいります。

金融円滑化への取組みについて

大信は、地域金融機関・協同組織金融機関として、原点の基本的な業務に立ち返り、地域の中小企業・小規模事業者の皆さまやそこで生計を営む個人の方々との関係を深め、お力になっていくことが重要な使命であると考えております。そのため、お客さまからの資金需要のお申込みや貸付条件変更等のご相談はもちろん、お客さまとのコミュニケーションを大事にし、ニーズに合ったサービスの提供や問題解決のための支援を引き続き真摯かつ丁寧に対応してまいります。

■貸付条件の変更等の申し込み対応

(平成21年12月4日～29年3月31日)

金額単位：百万円

		申し込み	実行	謝絶	審査中	取下げ
債務者が 中小企業者等の場合	件数	22,287	21,196	125	64	902
	金額	345,945	333,055	1,316	704	10,870
債務者が 住宅資金借入者の場合	件数	778	740	2	2	34
	金額	15,720	15,052	13	39	615

相談窓口=
お問い合わせ先

貸付条件の変更等に関する相談は、
本店および最寄りの営業店の窓口でお受けしております。
金融円滑化専用フリーダイヤル ☎0120-020-838
(受付時間:当組営業日の9:00～17:00)

個人の皆さまを大信がサポートします

大信では特別金利定期預金を取り扱っております

大信では、平成28年度に通常の定期預金に対し、期間限定で通常の店頭表示金利に上乗せ金利を適用した「輝きⅢ」、「プラス」を提供いたしました。

今年度も、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、サービスや預金商品の充実に努めてまいります。



ご契約されたお客様に「リュックサック」と「2WAYライト」をプレゼントする防災積金「感謝65」



子育て

教育ローン
まなび
リフォームローン

結婚

グリーン
マイカーローン2
住宅ローン
マイ・プラン

就職

フリーローン
チョイス

アッ! お金が必要!
そんなときに大信がお役に立ちます

職域パートナー制度(職域提携企業の従業員に対する融資利率優遇)

お取引先の事業所で働く従業員の方々が事業所等に定着し、健康で文化的な生活を営み、生活の安定、向上など福利厚生面の充実に側面支援することを目的に、金融サービス(金利を優遇した小口消費者ローン・金融相談等)を行うものです。

※職域提携企業の常勤従業員(嘱託ならびに臨時職員を除く)で勤続一年以上の方が対象となります。

金利優遇例

フリーローン
「職域・チョイス」
年利4.4%~12.6%

フリーローン
「チョイス」
年利3.0%~13.9%

大信のWEB応援ローンは、WEB・スマホで申し込むと金利が**0.2%割引!**



大信では、皆さまのさまざまなライフステージに合わせた商品・サービスの提供に努めています。



円熟時代・セカンドライフ



お孫さま等へ 教育資金を一括贈与

普通預金 教育資金一括贈与専用口座 「孫心(まごころ)」

“孫心”は「教育資金の一括贈与に係る贈与税の非課税措置」の適用を受けるための口座です。平成31年3月29日(金)までに祖父母さま等がお孫さま等へ教育資金(最大1,500万円まで)を一括贈与される場合の贈与税が対象となります。



イロイロお得な大信すえひろ会

大信すえひろ会は、大切な年金の受取口座を大信とお取引いただいているお客さまの会です。ご入会は、お取引いただいた時から自動的に会員となりますので、手続きはご不要です。(会費無料)
大信すえひろ会では、さまざまな優待やご利用いただける情報をご用意しております。

会員特典のご紹介

★お誕生日プレゼント

年金受取口座ご契約時ならびに毎年誕生日に素敵な記念品を差し上げます。

また、お取引中に古稀をお迎えになられた方には特別なお祝い品を差し上げます。

★大信とくとく定期預金・2

ご契約時のスーパー定期預金(1年、2年)の店頭表示金利0.20%に上乘せします!

お一人様300万円までお預け入れが可能です。

(金融情勢等により内容を変更または中止することがありますので、予めご了承ください。)

★すえひろ観劇会(食事付)にご優待

割引料金でゆっくり観劇(食事付)をお楽しみください。



第42回大信すえひろ観劇会
(H28.10.13)

その他ご利用いただける情報のご紹介

★大信山中荘でゆっくり

山中湖畔の大信山中荘(保養所)へどうぞ。世界遺産の富士山と山中湖が望めます。



★ふれあい旅行

1泊2日の旅です!ご家族、ご友人と楽しいひとときを、お過ごしください。

コンプライアンスに関する取組み

当組合は、金融機関としての社会的使命と公共性に鑑み、
役職員一体となってコンプライアンスの実践活動と啓蒙活動に取組み、
お客さま・地域社会から信頼される金融機関を目指しております。
ここでは、大信のコンプライアンスに関する取組みの一例をご紹介します。



振り込め詐欺被害の未然防止

金融犯罪への注意喚起および振り込め詐欺の被害を未然に防止するため、積極的なお客さまへの声かけ等を実施し、年間13件(累計78件)の被害の未然防止につながりました。
このような積極的な取組みに対し、警察署より感謝状をいただきました。



常盤台支店



荻窪支店

ト・ピ・ツ・ク・ス

子ども用通帳

お金を管理することを通じて自然と金銭感覚を身につけていただくとともに、特に“自分の口座”を持つことでお金の大切さの意識が高まるきっかけとしていただくことを目的に、小学生を中心に「お金の大切さ」「社会の中のお金の流れ」等を知っていただけるように編集した子ども向け専用普通預金通帳の取扱いを開始しました。

お金のことが図解でわかりやすい!
勉強になるよ!

子ども用通帳は金融教育の観点から発行する、普通預金通帳です。



かわいいイラストがカラーでプリントされているよ!

総代・評議員情報交換会を開催

平成28年6月の総代会で選任された新経営陣が総代・評議員にお目にかかり、当組合の現状をご報告するとともに、地域を代表される総代・評議員の皆さまから当組合に対する忌憚のないご意見、ご要望あるいは地域、業界の情報等を直接お伺いし、今後の経営に反映させることを目的として「総代・評議員情報交換会」を開催いたしました。

「総代・評議員情報交換会」は店舗を地域単位に10のグループに分けて平成28年9月～平成29年3月にかけて開催され、総代・評議員の皆さまには大変ご好評をいただきました。

総代・評議員の皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望は、役員のみならず各部署に還元し多様な角度から経営に反映し、お客さまから更に親しまれる大信を目指してまいります。



振り込め詐欺防止の取組みが
TVで紹介されました

「マットで詐欺被害防止」

立川支店では、ATMを利用する地元のお年寄りを詐欺被害から防ぐためにある秘密兵器を導入しました。それがこちら。ATMの足元に敷くマットです。

清掃業務を行う「ダスキン」と警視庁の共同製作によるもので、注意を呼びかけるフレーズが書かれています。

このフレーズを見て、「もしかしたら」と、もう一度考えてもらうのが狙いです。この取組みがTVで紹介され、支店長は「このマットによって、詐欺の被害が未然に防げればと思っています。なかなか、被害が減らないのが現状なので、今後、多くの金融機関が導入してほしい」と話していました。



反社会的勢力に対する姿勢

当組合では、組合自身や役職員だけでなく、お客さまやお客さまのお取引先をはじめとする関係者が被害を受けることを防止するために反社会的勢力を金融取引から排除し、より一層の態勢整備を図るために基本方針を制定・公表しております。

反社会的勢力に対する基本方針

1. 組織としての対応
2. 外部専門機関との連携
3. 取引の未然防止を含めた一切の関係遮断
4. 有事における民事と刑事の法的対応
5. 資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与の禁止

本部組織改正

大信では「新・第1次中期経営計画（Yプラン）」の2年目にあたり、当組合の「持続可能なビジネスモデル」の確立とお客さまおよび地域への更なるサービスの向上に向けて、平成29年4月1日付けで組織改正を実施いたしました。

1 改正の目的

- (1) 金融環境の変化への対応と将来に目を向けた『持続可能なビジネスモデル』を確立するための行動ができる組織、それをサポートできる組織づくりを目指します。
- (2) お客様目線、現場目線に立った支援部署・発信部署をつくり、お取引先と組合の課題解決、非金融サービスの提供等に向けて実効性ある活動ができる組織づくりを目指し、こうした活動の過程での人材育成、職員が育つ仕組みを構築します。
- (3) 本支店の役職員が、目標に向けて共有・協働して、組合の存在価値と知名度、ブランド力の向上に取組める環境づくりを目指します。

2 主な改正の内容

- ①「地域サポート部」を新設し、同部内に「事業サポート部門」および「地域連携部門」を設置。
- ②経営支援部を「店舗支援部」に改称。
- ③業務部を「営業推進部」に改称し、業務の一部を店舗支援部と地域サポート部に分割。
- ④融資部を「審査部」に改称し、業務の一部を店舗支援部に分割。
- ⑤多摩業務部を「多摩営業推進部」に改称。



人材に関する取組み

職員の能力アップへ向けた取組み



職員育成に向けたプログラム

新入職員研修

～ 信組職員としての基本を習得

- 新入職員入組前研修(3月)
- 事務基礎研修(4月)
- 融資渉外課業務研修(5月)
- 社会人基礎力養成研修
- 社会・経済の基礎知識研修



新入職員入組前研修

外部派遣研修

全信中協、都信協等における研修

- 支店長講座・次長講座
- 女性管理者講座
- 経営改善・事業再生研修
- コンプライアンス講座

内部研修

- 新任店舗長研修
- 新任店次長研修
- 新任店課長研修
- 評価者訓練・研修
- 部下育成(OJT)研修
- 証券外務員研修
- 窓口接客向上研修
- 年金業務研修(初級、中級、上級)
- 融資推進実践研修(基礎、熟練、上級)
- 相続対応研修
- 調査業務実施者認定研修
- 基礎能力育成基本カリキュラム(入組3年間)
- 必須検定試験受験対策研修
- 歳入金事務基礎研修
- インストラクター事務研修
- トレード研修
- 融資渉外担当者「ロールプレイング研修」



融資渉外担当者「ロールプレイング研修」

トレーニー研修

- 融資先診断トレーニー
- 融資審査トレーニー
- 債権管理担当者トレーニー

働きやすい職場環境づくり

職員一人ひとりが能力を発揮していくためには、「働きやすい職場環境」が前提となります。また、働きやすさは、仕事へのやりがいや満足度のみならず、お客さまの満足度向上にも繋がると考えています。

こうした観点から、「仕事と生活の調和」をはじめ、「女性の活躍促進」や「ハラスメント防止の取組み」、「風通しの良い職場づくり」等、各施策に積極的に取り組んでいます。

「女性がもっと輝ける組織へ」女性活躍推進交流会を開催

平成29年2月20日(月)に「女性活躍推進交流会」を開催しました。

当日は、関東財務局の川瀬総務部長(当時)がファシリテーターを務め、大信職員9名のほか、関東財務局職員2名、都内大手信金より役職員2名が参加し、「自分にとっての重要課題に対し、どのように取り組んでいるのか」をテーマに活発な意見交換がなされました。

川瀬部長より「“躍動感のある仕事”はワーク・ライフバランスの実現により成し得るもので、長期的な視点では企業業績(収益)の向上に結びつくものである。また、他の組織との交流は双方に啓蒙を高めるだけでなく、幅広い知見は新しい発想を生み出す。交流会の場が組織の活性化に向けた機動的なプラットフォームになることを期待している。」との旨述べられました。

「女性活躍推進交流会」とは?

関東財務局が女性職員の一層の活躍・登用を図るべく平成27年9月より「女性活躍推進プロジェクト」と称し、財務局管内の先進的企業や金融機関に赴き、懇談会やセミナー、各種フォーラム等を実施しているもので、「女性活躍推進交流会」は、過去、信金業界では2回開催され、信組業界では今回大信が初めての開催となりました。



合同渉外研修会を開催 “大信ブランド”の確立に向けて

平成29年3月3日（金）に「合同渉外研修会」を開催しました。

これは大信6ブロックのブロック長*を中心に企画されたもので、昨年度よりスタートした新・第1次中期経営計画（Yプラン）の達成に向けて、職員の意欲の向上と大信が目指す方向性（ベクトル）の一致と共通の認識に立つことを目的に全店の店舗長・渉外課長および渉外課員が一堂に会しました。

研修は、二部構成で行われ、第一部では総合企画部が「大信の歴史」、「大信の特性や強み」等について、連綿と受け継がれる「心・ふれあい」の精神と大信職員として従事することの誇りや気概について触れ、大信のビジネスモデルの根幹となる「お取引先を良く知る」「地域を良く知る」ことの重要性についてのプレゼンテーションがなされました。

その後、渉外課を代表する3名の職員による自身の体験談の発表のほか、全渉外課員が参加する「グループ討論会」およびその討議結果についての「意見発表会」が行われました。

また、当組合お取引先の有限会社谷口商店の代表取締役 谷口 中 様をお迎えして、「お客様と心の通った営業とは?」と題した講演会では、日頃の渉外活動に活かすべく、講話をいただきました。

第二部では、役員と本部各部長を交えた懇談会が行われ、終日に亘る研修会は締めくくられました。

*ブロック長…大信全45店舗を6ブロックに分けた、各ブロックを代表する店舗長



谷口中様による講演



安全運転でお客さまの元へ

バイクを使用している融資渉外課職員（バイク使用経験3年以下）を中心とする38名の職員が、「バイク安全運転講習会」を受講しました。

当日は、株式会社ホンダ二輪新宿安全運転研修センターに於いて、同社のホンダ安全運転普及本部認定インストラクター・二輪車安全運転推進委員会認定インストラクターである3名のインストラクターより、教習コースを利用した実技講習ならびに教習内で座学を受けました。



「就活応援動画」の制作

平成30年3月卒業見込みの学生に対し、「大信の魅力」を伝える手段の一つとして、若手職員の仕事の様子、経験談・メッセージ、お取引先のインタビューなど躍動感溢れた映像をまとめた「就活応援動画」を制作いたしました。

なお、本動画は当組合ホームページで視聴できるほか、学生が自由に閲覧できるようにYouTubeへアップロードしています。



地域貢献 に関する取組み

一般財団法人あすなる会

◆ 一般財団法人あすなる会に対して 54年間、物心両面にわたり支援

（財）あすなる会の活動は、英会話教室・茶道教室など教養教室の他、祝成人・新年のつどい、あすなる祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり行われています。大信では、このような（財）あすなる会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員の派遣などの支援を継続しております。

これらの活動基盤は大信全店舗のお取引先1,000社を超える賛助会員様のご協力によって支えられております。

詳細は（財）あすなる会ホームページをご覧ください。
<http://www.asunarokai.org/>



平成28年9月3日
創立54周年「あすなる祭」
アトラクション会場



平成29年1月14日
第53回「祝成人・新年のつどい」
での新成人の皆さん



平成28年5月29日
第36回「山中湖ロードレース」参加者

「平成28年熊本地震」 復興応援の取組み

大信では、熊本地震で直接被害のあった熊本・大分県、観光面で被害がおよぶ宮崎・鹿児島県を含む九州4県の復興応援として、様々な取組みを行いました。このコーナーでは、その取組みをご紹介します。

「九州4県
(熊本・大分・宮崎・鹿児島)
アンテナショップ・ラリー」

東日本大震災・
熊本地震の
義援金募集の取り扱い



九州4県復興応援
定期預金「サポート4」



復興再建中の熊本城

九州復興支援旅行
H28.12.5~12.9

地元にも密着した地域貢献活動

交通安全活動や祭礼などの地域の活性化をお手伝い

交通安全活動や祭礼などの地域行事への参加を通して、地域の活性化をお手伝いしました。



三軒茶屋支店

駒沢支店

「駒沢3丁目町会 盆踊り大会」



保谷支店

「南大泉商愛会納涼夏祭り」



高円寺支店



お祭り

「第9回高円寺びっくり大道芸2017」



青山支店

「青山三丁目商店会主催ハロウィン」

交通安全



新小岩支店

「交通安全運動」



新宿支店

「交通安全運動」

清掃



目黒支店

目黒支店では、昭和49年から継続的に店舗裏の清水稲荷神社境内の清掃を、毎週1回行っております。

地域のひとづくりをお手伝い 地域貢献型教育プロジェクトに参加

田町駅前支店



田町駅前支店では毎年11月、地元聖徳学園三田幼稚園の職場見学の場として協力させていただいております。平成28年度も実施され、職場見学後には「園児手作りの作品(カレンダー)」と当店からのお礼の交換が行われました。

店舗施設の開放やイベントの開催を通じて 地域貢献

荏原町駅前支店



「荏原ダイアンズクラブ」への誕生日会場提供

足立支店



「松鶴家千とせ師匠による歌と漫談」を開催し、お客さまに喜んでいただきました。

大信1年のあゆみ



- 1日 特別金利定期預金「輝きⅡ」の取扱い開始
- 11日~22日 大信ふれあいデラックス1泊旅行
- 18日 熊本地震の義援金募集開始

- 1日 特別金利定期預金「輝きⅢ」の取扱い開始
- 15日 だいしん経営研究会第33回講演会
- 19日 日野支店店舗内装リニューアルオープン
- 21日 第64回通常総代会²

- 1日 特別金利定期預金「プラス」の取扱い開始
- 1日 しんくみネット加盟店応援キャンペーン実施(11月30日まで)
- 12日 新宿支店店舗内装リニューアルオープン
- 16日 銀座支店新店舗お披露目会³
- 20日 十条支店建替えのため仮店舗移転

平成28年
4月

5月

6月

7月

8月

9月

- 12日 第15回合同時局講演会¹
- 13日 第2回「店づくり・わくわく大コンペ」表彰

- 13日 全店一斉感謝デー
- 15日 大森支店を蒲田支店に統合

- 1日 九州4県アンテナショップ・ラリースタート(10月31日まで)



第15回合同時局講演会 於:京王プラザホテル 講師の山口香先生(左)、橋本五郎先生(右)(H28.5.12)

第64回通常総代会(H28.6.21)

銀座支店新店舗お披露目会(H28.9.16)

沿革

(ダイシエス)

1952年9月
東京蓄産信用協同組合の業務開始
(9月6日を創立記念日と定める)



1953年6月
東京蓄産信用協同組合を東京蓄産信用組合に改称

1955年8月
日東信用組合を吸収合併、これを機に地域信用組合に転換

1959年10月
組合名を大東京信用組合に改称

1962年9月
創立10周年を記念し、「財団法人あすなろ会」を創設



1973年12月
預金量1,000億円突破

1981年6月
預金量2,000億円突破



大信ひまわりの会・しん研青年部会
合同講演会及び交流会 於:大信本店
講師の福岡政行先生(H28.10.6)



銀座支店移転開店(H28.10.11)



吉祥寺支店新築工事地鎮祭(H29.3.30)

- 7日 九州4県復興応援
定期預金サポート4取扱い開始
- 7日 吉祥寺支店建替えのため
仮店舗移転
- 11日 「第1回だいしん新現役
交流会」

- 4日 子ども用普通預金通帳
取扱開始
- 12日 バイク安全運転講習会実施
(2月14日まで)
- 16日 平成30年3月新卒者向け
「就活応援動画」の制作

- 3日 合同渉外研修会を開催
- 30日 吉祥寺支店新築工事
地鎮祭⁶

10月

11月

12月

1月

平成29年

2月

3月

- 6日 大信ひまわりの会・
しん研青年部会
合同講演会及び交流会⁴
- 11日 銀座支店移転開店⁵
(八丁堀支店を統合)
- 13日 第42回大信すえひろ観劇会
- 17日 新・第1次中期経営計画
(Yプラン)説明会
- 26日 2016 しんくみ
食のビジネスマッチング展に
参加/池袋サンシャインシティ

- 5日~9日 九州復興支援旅行
- 16日 全店一斉感謝デー
- 26日 「新潟県糸魚川市
駅北大火」に対する
災害義援金の募集開始

- 6日 「大信インターンシップ」
の実施
- 16日 平成28年度融資渉外
担当者ロールプレイング
大会実施
- 20日 女性活躍推進
交流会を開催



1998年11月

品川信用組合の事業譲受け
を完了(6店舗譲受け)

2003年3月

多摩地区の企業経営者組織
「だいしん経営研究会」
(しん研)発足

2011年6月

大信の
イメージキャラクター誕生



2014年10月

日本政策金融公庫と業務提携

2001年5月

振興信用組合の事業譲受け
を完了(6店舗譲受け)

2012年9月

創立60周年を迎える(前年
6月より各種イベントを実施)
預金量5,000億円を達成

2015年7月

大信イメージキャラクターの
名前が「大くん」、「心ちゃん」
に決定

2002年5月

三栄信用組合の事業譲受け
を完了(7店舗譲受け)

2009年6月

多摩地区の若手企業経営者組織
「だいしん経営研究会青年部会」
(しん研青年部会)第1回総会開催

2015年12月

北部信用組合と合併

2002年7月

第三信用組合の事業の一部
譲受けを完了(1店舗譲受け)

2013年10月

城南地区の若手企業経営者組織
「大信ひまわりの会城南ブロック」発足
(2015年3月までに城西・城東・城北・
中央各ブロックが発足)

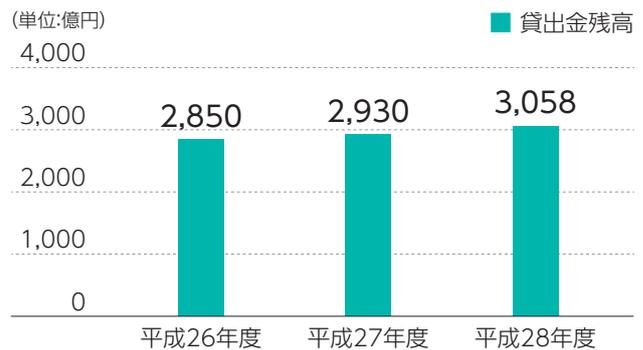
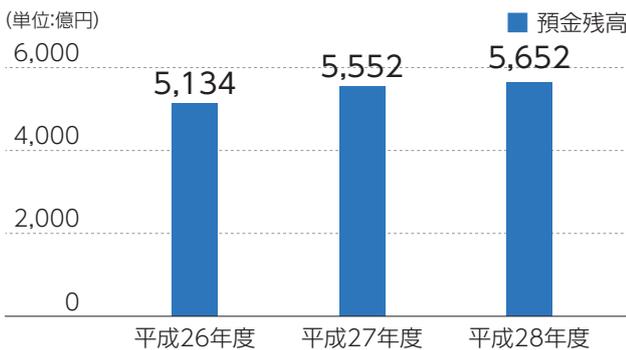
① 預金・貸出金の状況

■ 預金残高・貸出金残高の推移

預金残高 **5,652**億円
貸出金残高 **3,058**億円

信用のバロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、前年同期に対し99億円増加の5,652億円となりました。

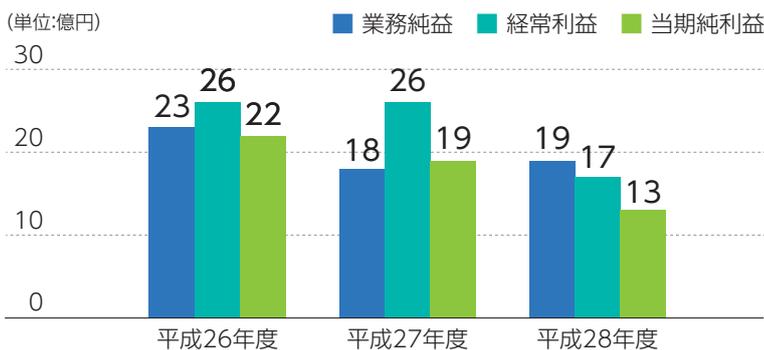
また、貸出金残高は、中小企業・小規模事業者等への円滑な資金供給に取組み、前年同期に対し128億円増加の3,058億円となりました。今後もお取引先の皆さまのニーズにお応えし、安定的な資金供給に努めてまいります。



② 収益の状況

■ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

業務純益 **19**億円
経常利益 **17**億円
当期純利益 **13**億円



厳しい経済環境の中、本業である預貸金業務に注力すると共に、余資運用の充実や経費の削減等経営体制の強化に努めました結果、業務純益は19億円、経常利益は17億円、当期純利益は13億円を確保することができました。将来の貸し倒れリスクに備えた積極的な引当金の積み増しによる費用の増加により、経常利益、当期純利益は減少しておりますが、本業の状況を示す業務純益は増加しております。

今後とも環境の変化へ柔軟に対応できる安定的収益体質に向け改善に努めてまいります。

用語解説



業務純益

金融機関の基本的業務に係る利益です。

経常利益

通常の営業活動に係る利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

当期純利益

経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益で、最終的な利益を表します。

〔破産更生債権及びこれらに準ずる債権〕

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。自己査定区分における破綻先・実質破綻先が該当します。



自己資本比率の算出

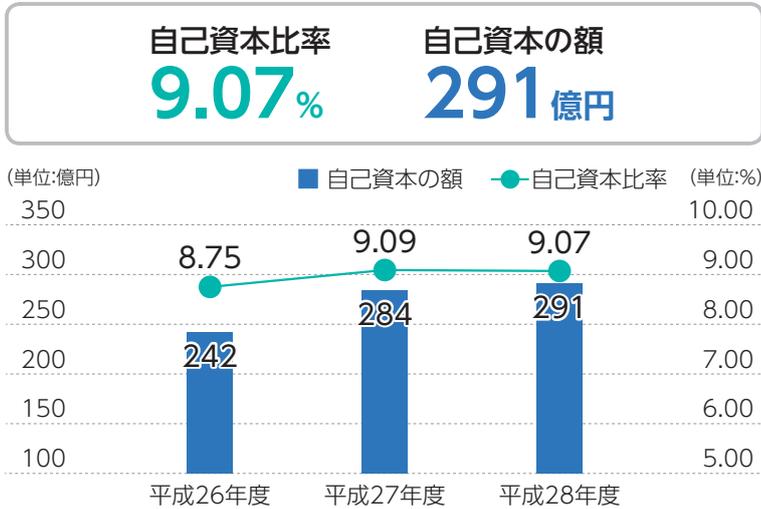
自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

●自己資本比率の求め方

$$\frac{\text{自己資本の額 (291億円)}}{\text{リスク・アセット等 (3,210億円)}} \times 100 = 9.07\%$$

③ 自己資本比率の状況

■自己資本比率と自己資本の額の推移



自己資本比率とは、リスク・アセット（保有する資産にその安全度に応じた掛目を乗じた金額）などに対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性を表す代表的な指標です。

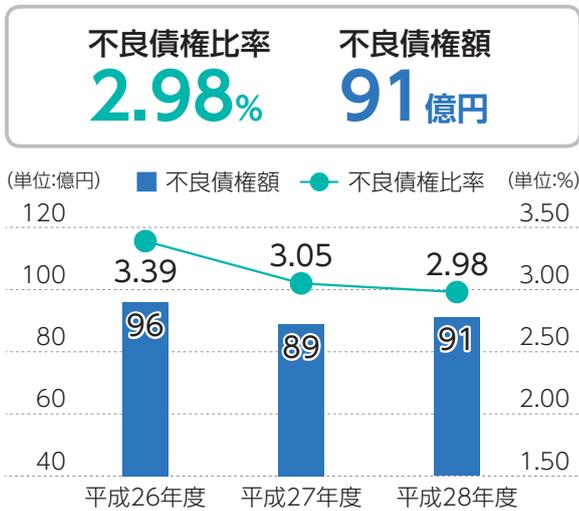
日本では、国内のみで営業を行なう金融機関に対して国内基準である4%という基準が定められています。

当組合では、前年同期に対して自己資本の額が7億円増加しましたが、戦略的な貸出金増強によりリスク・アセット等が増加いたしました。

従って、自己資本比率は前年同期に対して0.02ポイント減少し、9.07%となりましたが、国内基準を大きく上回っております。

④ 不良債権の状況

■不良債権比率と不良債権額の推移



正常債権 **2,972億円**



お取引先に対する円滑な資金供給と経営改善・再生支援に取り組むと共に、不良債権の発生防止と早期回収に努め、不良債権のオフバランス化による資産の良化を図っています。

また、将来を見据えた貸倒引当金の積み増しにより資産の健全性に努めた結果、不良債権比率は前年同期に対し0.07ポイント改善し2.98%となり、低い水準で推移しています。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。自己査定区分における破綻懸念先が該当します。

【要管理債権】

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。自己査定における要注意先の一部が該当します。

【正常債権】

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。自己査定区分における要注意先の一部と正常先が該当します。

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	平成27年度末 金額	平成28年度末 金額	科目	平成27年度末 金額	平成28年度末 金額
(資産の部)			(負債の部)		
現金	7,566	6,417	預金積金	555,292	565,208
預け金	203,016	197,157	借入金	800	600
有価証券	70,378	75,698	其他負債	2,353	2,225
貸出金	293,090	305,896	賞与引当金	231	225
其他資産	3,749	3,470	退職給付引当金	833	558
有形固定資産	11,032	11,006	役員退職慰労引当金	248	229
無形固定資産	1,849	1,824	睡眠預金払戻 損失引当金	2	4
繰延税金資産	154	-	偶発損失引当金	109	87
債務保証見返	391	300	繰延税金負債	-	49
貸倒引当金	△ 817	△ 766	再評価に係る 繰延税金負債	180	180
(うち個別貸倒引当金)	(△ 356)	(△ 538)	債務保証	391	300
			負債の部合計	560,444	569,671
			(純資産の部)		
			出資金	14,630	14,778
			普通出資金	13,080	13,228
			其他の出資金	1,550	1,550
			資本剰余金	1,050	1,050
			利益剰余金	12,956	13,912
			組合員勘定合計	28,637	29,741
			評価・換算 差額等合計	1,330	1,593
			純資産の部合計	29,968	31,335
資産の部合計	590,412	601,006	負債及び 純資産の部合計	590,412	601,006

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 部分償却額は、704百万円となっており、平成27年度末676百万円より27百万円増加しております。
 3. 「其他の出資金」1,550百万円は、平成19年12月10日に行った旧東京建設信用組合との合併により承継した優先出資金500百万円を平成20年3月28日に、平成14年3月29日に発行した優先出資金1,050百万円を平成23年10月3日にそれぞれ消却した後に振替えたものであります。

損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成27年度 金額	平成28年度 金額
経常収益	10,570	9,924
資金運用収益	8,553	8,655
貸出金利息	7,358	7,329
預け金利息	488	390
有価証券利息配当金	640	856
その他の受入利息	65	78
役員取引等収益	508	514
其他業務収益	500	424
国債等債券売却益	472	315
その他の業務収益	27	109
其他経常収益	1,007	330
経常費用	7,911	8,173
資金調達費用	504	440
預金積金利息	503	439
借入金利息その他	1	1
役員取引等費用	451	463
其他業務費用	17	0
経費	6,839	7,080
其他経常費用	99	188
経常利益	2,658	1,751
特別利益	81	275
特別損失	95	133
税引前当期純利益	2,645	1,893
法人税、住民税及び事業税	383	441
法人税等調整額	302	103
法人税等合計	686	544
当期純利益	1,958	1,349
繰越金(当期首残高)	957	430
当期末処分剰余金	2,916	1,780

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

組合員数と普通出資金の推移

	平成26年度末	平成27年度末	平成28年度末
組合員数 (単位：人)	個人	80,240	86,984
	法人	13,952	14,897
	計	94,192	101,881
普通出資金(単位：百万円)	12,215	13,080	13,228

用語解説



預け金

お客様の預金等の支払準備金、または余剰資金の運用として他の金融機関へ預けている預金です。

繰延税金資産・負債

税効果会計の適用によって計上される勘定です。支払った税金のうち将来回収が見込まれる場合は繰延税金資産、将来税金の支払いが見込まれる場合には繰延税金負債を計上し、貸借対照表上には差引で記載します。

貸倒引当金

ご融資した貸出金のうち、将来における貸倒れに備えて、あらかじめその可能性に応じた損失を積み立て(引当)計上します。実際に貸倒れた場合には、この引当金から充当します。

其他の出資金

優先出資金の買入消却に伴い、「優先出資金」から振替えたものです。

純資産

総資産から総負債を引いた部分です。お客様から出資していただいた出資金や利益を蓄えた利益剰余金等からなる「組合員勘定合計」と「評価・換算差額等合計」からなります。

資金運用収益

お客様からお預かりした資金(預金)を、本業である貸出金、有価証券等で運用して受け取った利息、配当金です。

資金調達費用

預金利息等、事業に必要な資金を調達するのに掛かった費用です。

法人税等調整額

税効果会計の適用により、計上される法人税、住民税及び事業税の調整額です。

役員紹介

- 代表理事会長 安田 眞次
- 代表理事理事長 柳沢 祥二
- 代表理事専務理事 内田 通郎
- 代表理事専務理事 野竹 弘幸
- 常務理事 小田切 敏秋
- 常務理事 中村 泰治
- 常勤理事 塚本 恭男
- 常勤理事 山田 文男
- 常勤理事 永島 茂夫
- 常勤監事 岡本 敏裕
- 理事(非常勤) 森下 繁己
- 理事(非常勤) 鷺橋 誠一(※)
- 理事(非常勤) 山内 豊功(※)
- 員外監事弁護士 河和 哲雄
- 員外監事公認会計士 吉富 幹泰

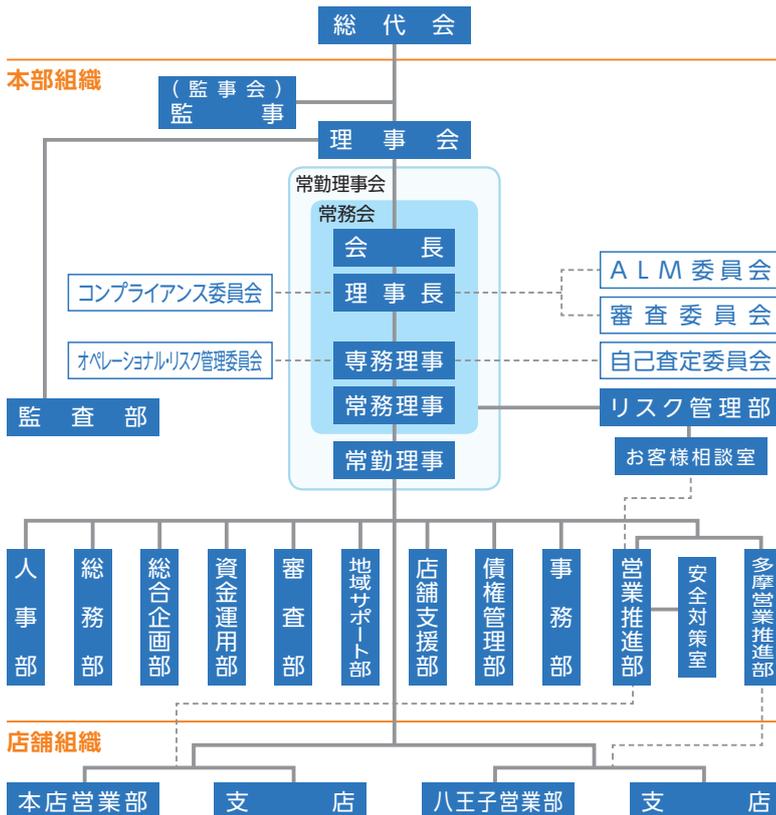


職員出身者以外理事・員外監事

大信は、職員出身者以外の理事(※印)の経営参画をいただくことで多様な意見を反映する等「理事会の機能発揮」を図り、ガバナンスの向上と組合運営の適切化に努めております。

また、監事についても組合員でない員外監事として弁護士と公認会計士の2名が就任し、専門的な見地から監査の中立性・実効性をあげるため参画をいただいております。

組織図



職員数

年度	平成27年度末	平成28年度末
男子	426名	409名
女子	219名	216名
合計	645名	625名



都内にひろがる店舗・サービス網



■ATM設置状況 (平成29年7月1日現在)

区分	ATM (現金自動預払機)
店舗内	69台
店舗外	5台
計	74台

平成30年3月新築開店予定

吉祥寺支店

新築予定の店舗



平成30年2月新築開店予定

十条支店





店舗一覧

(平成29年7月1日現在)

本 部	〒105-8610	港区東新橋2-6-10	☎03(3436)0111(代)
● 本店営業部	〒105-8610	港区東新橋2-6-10	☎03(3436)0121(代)
○ 品川駅東口支店	〒108-0075	港区港南2-3-1	☎03(3474)8326(代)
十 条 支 店	〒114-0034	北区上十条2-30-8(仮店舗)	☎03(3907)5111(代)
○ 目 黒 支 店	〒153-0064	目黒区下目黒6-18-25	☎03(3711)5656(代)
● 高円寺支店	〒166-0003	杉並区高円寺南4-45-4	☎03(3318)1111(代)
○ 亀 戸 支 店	〒136-0071	江東区亀戸1-27-9	☎03(3685)3351(代)
○ 蒲 田 支 店	〒144-0052	大田区蒲田4-22-17	☎03(3732)3221(代)
○ 日暮里支店	〒116-0014	荒川区東日暮里5-11-5	☎03(3802)8181(代)
○ 新 宿 支 店	〒160-0022	新宿区新宿5-1-1	☎03(3356)2151(代)
○ 三軒茶屋支店	〒154-0024	世田谷区三軒茶屋2-14-10	☎03(3424)3181(代)
○ 新小岩支店	〒124-0023	葛飾区東新小岩5-2-6	☎03(3691)9536(代)
● 大 塚 支 店	〒170-0004	豊島区北大塚1-34-12	☎03(3918)6411(代)
○ 銀 座 支 店	〒104-0061	中央区銀座2-12-9	☎03(3542)8051(代)
吉祥寺支店	〒181-0013	三鷹市下連雀3-35-1(三鷹支店内)	☎0422(22)9221(代)
● 恵比寿支店	〒150-0021	渋谷区恵比寿西2-7-8	☎03(3463)0561(代)
○ 常盤台支店	〒174-0063	板橋区前野町2-4-2	☎03(3969)2535(代)
● 戸 越 支 店	〒142-0041	品川区戸越2-6-1	☎03(3786)5121(代)
○ 府 中 支 店	〒183-0023	府中市宮町1-33-11	☎042(363)7511(代)
○ 押 上 支 店	〒130-0002	墨田区業平4-1-2	☎03(3625)5001(代)
● 田町駅前支店	〒108-0014	港区芝5-16-2	☎03(3453)3201(代)
● 荏原駅前支店	〒142-0053	品川区中延5-1-1	☎03(3786)8161(代)
○ 福 生 支 店	〒197-0011	福生市福生1004	☎042(553)0611(代)
● 品 川 支 店	〒140-0004	品川区南品川12-17-6	☎03(3474)1333(代)
○ 西蒲田支店	〒146-0094	大田区東矢口3-20-5	☎03(3738)1106(代)
○ 駒 沢 支 店	〒154-0012	世田谷区駒沢3-22-1	☎03(3414)0151(代)
○ 大 井 支 店	〒140-0014	品川区大井1-23-7	☎03(3773)1536(代)
○ 東大井出張所	〒140-0011	品川区東大井6-9-6	☎03(5493)1911(代)
● 八王子営業部	〒192-0081	八王子市横山町24-1	☎042(642)0201(代)
◎ 中野山出張所	〒192-0042	八王子市中野山王3-5-9	☎042(626)4111(代)
○ 日 野 支 店	〒191-0011	日野市日野本町2-18-11	☎042(582)2121(代)
○ 西 八 支 店	〒193-0835	八王子市千人町2-3-18	☎042(661)6221(代)
○ 石 川 支 店	〒192-0032	八王子市石川町522-4	☎042(646)3011(代)
○ 青 山 支 店	〒107-0061	港区北青山2-12-32	☎03(3401)0145(代)
● 保 谷 支 店	〒178-0064	練馬区南大泉4-55-5	☎03(3924)3311(代)
○ 立 川 支 店	〒190-0011	立川市高松町2-11-24	☎042(524)6681(代)
○ 堀ノ内支店	〒166-0013	杉並区堀ノ内3-3-15	☎03(3311)1141(代)
● 三 鷹 支 店	〒181-0013	三鷹市下連雀3-35-1	☎0422(48)2311(代)
○ 東大和支店	〒207-0014	東大和市南街3-55-8	☎042(567)2011(代)
◎ 上北台出張所	〒207-0023	東大和市上北台2-892-3	☎042(562)1581(代)
○ 荻 窪 支 店	〒167-0043	杉並区荻窪1-19-9	☎03(3391)1931(代)
● 富士見台支店	〒177-0034	練馬区富士見台2-18-5	☎03(3999)7163(代)
○ 浅 草 支 店	〒111-0034	台東区雷門2-2-10	☎03(3842)2011(代)
○ 三ノ輪支店	〒110-0011	台東区三ノ輪1-8-1	☎03(3876)2251(代)
○ 花 畑 支 店	〒121-0061	足立区花畑4-37-16	☎03(3859)2111(代)
○ 足 立 支 店	〒123-0845	足立区西新井本町4-8-16	☎03(3898)2111(代)

内装 リニューアル



日野支店



新宿支店

店舗外ATM(無人)

- 京浜蒲田出張所 〒144-0052 大田区蒲田4-5-7
- 十条銀座出張所 〒114-0031 北区十条仲原1-5-9
- 信用組合会館出張所 〒104-0061 中央区京橋1-9-1

ATMコーナー

平日は全店稼働しております。休日等の稼働については次のとおりになっております。

- 印店舗：土・日・祝日・年末日稼働
 - ◎ 印店舗：土・日・年末日稼働
 - 印店舗：土・年末日稼働
- 祝日稼働は、お正月の1月1日～3日とゴールデンウィークの5月3日～5日を含みます。

※十条支店は現在新築工事のため、仮店舗で営業しております。なお、電話番号は変更ありません。
 ※吉祥寺支店は現在新築工事のため、三鷹支店内仮店舗で営業しております。なお、電話番号は変更ありません。
 また、仮店舗営業中につきましては、店舗外ATMコーナー(武蔵野市吉祥寺本町4-9-14)を設置しておりますのでご利用ください。



大信Report 2017

